

市民センターを拠点とした地域づくりについて

1. 地域づくりの方向性

(1) 地域コミュニティの活性化と自治会活動の支援

春日部市では、地域住民による自主的なまちづくり活動を支援し、地域コミュニティの活性化を図ることとしています。

地域コミュニティは人と人とのつながりです。人と人とのつながりは、健康維持や生きがいづくりにもつながります。

このため、地域コミュニティの活性化には、こどもの居場所づくりも含めた各世代の交流、多世代の交流など、つながりづくりに重点をおいて取り組むことが、より効果的だと考えます。

自治会は、地域に住む人たちが協力して住み良い豊かなまちづくりを目指して、地域における様々な問題の解決と住民の連帯意識の向上に努めている団体で、各自治会では、すでに様々な事業を実施するなかで、会員同士の親睦を深めるつながりづくりが行われています。

地域内ですでに実施されている事業については、市民センターが改めて実施する必要はないと考えますが、市民センターが各自治会で実施している様々な事業の情報を集約し、提供することは必要だと考えます。

市民センターは自治会との連携をさらに強化し、自治会活動や自治会への加入促進など支援することで、地域コミュニティの活性化を図っていただきたい。

内牧市民センターでは、自治会等地域づくりに関する活動団体との連携強化を図り、地域情報の収集・提供に努めると共に、地域のニーズを把握し、地域課題の解決のために住民自身でどのような活動ができるか、新たな事業展開などについても地域住民と一緒に検討を進めていく必要があります。

新たな事業を検討する際には少子化、高齢化、後期高齢者社会、地域住民主体、持続可能の視点が大切です。

また、市民センターだけで新たな事業を実施することは、職員数から見ても困難です。ボランティアなどの人材の確保、育成についてもあわせて検討する必要があります。

地域コミュニティの活性化には、その必要性を地域に広く浸透させていくことも大切です。お互いに助け合う心を醸成するとともに、自治会への加入促進につなげられるよう、効果的な情報発信についても検討する必要があります。

2. 内牧地区の事業

○内牧市民センターが共催、後援として地域と一緒に取り組んでいる事業

婦人バレーボール・ソフトバレーボール大会（対：18歳以上女性（学生除く））

少年少女球技大会（対：小学生）

壮年ソフトボール大会（対：男性40歳以上、女性20歳以上）

市民体育祭内牧地区大会

マラソン大会と歩こう会（対：小・中・一般）

内牧支部社協ふれあい会食会（対：78歳以上の単身・夫婦世帯）

3. 各自治会の事業

○各自治会では、防災・防犯、環境美化や、交流、親睦を図る各種レクリエーションなど様々な事業を実施しています。（自治会連合会HPより）

ふれあいサロン

親睦旅行

新年会

敬老記念品配付

ラジオ体操

ボーリング大会

お楽しみ子ども会

もちつき大会

ふれあいフェスタ

自治会夏祭り

防災訓練・夜警パトロール

町内清掃

4. 委員からの提案事業

農産物直売会・朝市

内牧のお神輿を活用した事業

内牧公園でウオーキング

カラオケ大会

健康づくりスポーツ大会

(体育祭のように) 自治連企画による文化祭のような事業

各種団体等への加入促進事業

子供達の体験学習(芋掘り、梨狩り、田植など)【こどもの居場所】

高齢者による放課後活動支援【こどもの居場所】

5. 課題

児童の放課後利用【こどもの居場所】

市民センター駐車場拡充

移動手段(市民センター利用、買い物など)

ボランティアの確保(有償ボランティアも含めて)

地元企業も巻き込む(商店、果樹園、農園など)

市民センターにおける販売活動の基準の明確化

企業等も参加・活動しやすい環境(公民館と地区センターの連携)

ニーズ(少子化・高齢化・後期高齢者社会問題を含む)の把握

6. 情報発信

お互いに助け合う心を醸成するような発信

地域の活性化に常日頃から意識を持つような発信

7. 担い手となる人財の確保・育成

(仮称) 地域づくりリーダーの創設